

体育学部 体育学科 履修系統図

DP1: 知識・技能、意欲・態度	DP2: 思考力・判断力・実践力	DP3: 主体性・公徳心	DP4: 協働力・親和力・コミュニケーション力
体育・スポーツに関する専門的かつ実践的知識・技能と社会のリーダーとして活躍するための教養を身に付け、学修成果を状況に応じて誠意を持って活用する力を有している。	修得した体育学の知識・技能をもとに、それらを他者に分かりやすく伝えたり、社会の様々な要請に活用したりすることができる能力を有している。	日進月歩の体育・スポーツに関する知識を学び続けるとともに、自らの技能を不断に磨くことを基盤にしなが、社会の諸問題の解決に積極的の取り組みうとするなど、困難に立ち向かう姿勢を有している。	本学科で学修した知識・技能を生かし、卒業後は、アスリート、保健体育科教員、スポーツ指導者、トレーナーなどとして、各界において他者と協調し、社会に貢献する意欲を有している。

中学・高校 保健体育の教員免許は3コースとも取得可能

4年次

各コースでの実習を経て、卒業・就職への準備を進める。

- ①卒業研究2
- ②救急処置法実習Ⅰ・Ⅱ
スポーツ社会学
体育経営管理
- ④アスリート実習4
実践実習3.4

- ①卒業研究2
- ②救急処置法実習Ⅰ・Ⅱ
スポーツ社会学
体育経営管理
- ④教職特別講座6

- ①卒業研究2
- ②救急処置法実習Ⅰ・Ⅱ
スポーツ社会学
体育経営管理
- ④現場実習3・4
専門特別実習3・4

3年次

3コースそれぞれの専門性を深めて学習し、卒業後の進路について考える。

- ①卒業研究1
- ③トレーニング論・実習Ⅰ・Ⅱ
専門指導法(13種目から)
- ④アスリート実習3
発育発達老化論
キャリアアップ講座4
スポーツ情報処理理論実習Ⅰ・Ⅱ

- ①卒業研究1
- ②公衆衛生学 学校保健
- ③専門指導法(13種目から)
- ④教職インターンシップ 教職特別講座4・5
学校教育関係法規
- ⑤教育課程論 教育方法論 教育相談
保健体育科指導法 教育行財政

- ①卒業研究1
- ③トレーニング論・実習Ⅰ・Ⅱ
専門指導法(13種目から)
- ④健康教育学 運動処方論
体力測定評価実習Ⅰ・Ⅱ
エアロビクス運動理論・実習
現場実習2

アスリートコース

学校体育コース

スポーツトレーナーコース

2年次

自分の将来を描きながら、3コースに分かれ学習して行く。

- ②スポーツ心理学
- ③スポーツバイオメカニクス
コーチ学
体育方法学・実習(7種目から)
- ④アスリート実習2
キャリアアップ講座1・2・3

- ①体育方法学・実習(柔道)Ⅰ・Ⅱ
- ②スポーツ心理学
- ③スポーツバイオメカニクス
コーチ学
体育方法学・実習(7種目から)
- ④体育史 教職特別講座1・2・3
- ⑤保健体育科教育論 教職論
生徒指導論

- ②スポーツ心理学
- ③スポーツバイオメカニクス
コーチ学
体育方法学・実習(7種目から)
- ④アスリート実習2
スポーツ法学 現場実習1
エクササイズテクニック

1年次

全員同じカリキュラムを履修しながらコース選択の準備をする

- ①学部基礎科目
体育原理
解剖学
運動生理学
体育方法学・実習Ⅰ・Ⅱ
- ②学科基礎教育科目
体力測定・評価
体育方法学・実習(野外教育)1
- ③体育専門教育科目
スポーツ栄養学
トレーニング論・実習Ⅰ・Ⅱ
体育方法学・実習(4種目から)
- ④専修教育科目
アスリート実習Ⅰ
- ⑤関連教育科目
教育基礎論
特別活動の理論と実践
道徳教育の理論と実践

国士館を知る(建学の精神と教育理念)

AIとサイエンス